

尾張・知多

since 1958
信頼の伝統・中部教育グループ
日本で最初の教師センター

名古屋家庭教師センター

中学受験と医歯系・高大学受験に圧倒的強さ！

名古屋市中村区名駅四丁目十二十七番 豊田ビル東館3F

0120(45)5959(代)

名古屋本社
報道センター地域面
052-231-0965
FAX 231-0391
Eメール:
aichi-mytown@
asahi.com
県内支局
一宮 0586-71-7131

小惑星イトカワに着陸し、サンプルを採取した探査機「はやぶさ」の動きをゲーム感覚で体験できる装置「サンプルリターンシミュレーター」が完成した。自動車部品メーカーなどのOBらでつくる刈谷市の

のNPO法人「刈谷おもちゃ病院」のメンバー7人が、ものづくりで培った技術と経験を結集し、約4カ月かけて製作した。はやぶさの帰還カプセルが30日から4月3日まで、同市総合文化センターで公

「はやぶさ」着陸ゲーム

刈谷のNPOが開発



小惑星探査機「はやぶさ」の操縦がゲーム感覚で体験できる装置をつくったNPO法人「刈谷おもちゃ病院」のメンバー刈谷市神田町

開発されるのに合わせて装置を展示、無料で体験することができ。

病院のメンバーは「はやぶさの偉業を知ってもらうため、実際の動きを再現し、子どもたちに宇宙に関心を持ってもらおう」と計画。

高さ80センチ、幅1メートル、奥行き90センチの宇宙空間をつくり、1000分の1の大きさのイトカワを設置。はやぶさの模型(32分の1)を十字レバーで操縦し、目標地点へ移動。タッチダウンからサンプルの採取、地球への帰還までの動きを再現した。

ゲームセンターのクレイジーゲーム機で遊んでいるような感覚で、目標へ正確にタッチダウンすると「大成

功、大変よくできました」と音声が流れる。1回の操縦体験は約2分間で、初級と上級の2種類がある。

観覧者には、サンプルリターンの臨場感を味わってもらうため、装置の上部に32センチのモニターを取り付け、コックピットから見たタッチダウンの様子が映し出される。

はやぶさの模型には22個の発光ダイオード(LED)が埋め込まれ、イオンエンジンに点火すると光を放つなど細部にまでこだわった。製作費は約30万円で、市が半額を補助し、公開後は、小中学校などへの貸し出しも検討している。

院長の石川良雄さん(71)は「プログラムづくりなどで苦労したが、元技術者の力を結集した自信作です。たくさん子どもたちに操縦の体験を楽しんでほしい」と話す。(松永佳伸)